



## 報道発表

2021年11月18日

### サイアス株式会社への追加投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下、「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：楠美 公）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）は、京都大学にて構築された iPS 細胞技術を活用した再生 T 細胞療法の研究開発を進めるサイアス株式会社（京都市左京区、代表取締役：等泰道）に対する追加投資を実行したことを報告します。

#### ○今回の投資の概要

今回の調達資金は、サイアスにて前臨床試験及び新たなパイプラインの開発資金に充当されます。サイアスは、今後、研究開発の強化、協力企業との連携、規制当局との協議に加え、積極的な事業開発を進め、がんや感染症に対する治療の実用化を目指し、iPS 細胞技術を活用した再生 T 細胞療法の臨床応用を目指します。

京都 iCAP では、京都大学の iPS 細胞技術を用いた先進的ながん免疫療法の重要な技術となり得る再生 T 細胞療法を一日も早く患者に送り届けようとするサイアスの挑戦とその社会的意義を評価して今回の投資を決定しました。京都 iCAP は、D3 バイオヘルスケアファンド 1 号投資事業有限責任組合（無限責任組合員：D3 合同会社、代表パートナー兼 CEO 永田智也）とともに、10 月 29 日時点においてシリーズ A3 ラウンドにおける約 3 億円の第三者割当増資のうち、約 2 億円を引き受けました。

#### サイアス株式会社 概要

設立	2015 年 8 月 24 日
事業内容	再生 T 細胞によるがん等の治療法の開発
本社所在地	京都市左京区
代表取締役	等 泰道 (CEO/CTO)、五ノ坪 良輔 (COO/CFO)

#### ○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。当社は現在、総額 160 億円の KYOTO-iCAP1 号ファンド（2016 年 1 月設立）と総額 180 億円の KYOTO-iCAP2 号ファンド（2021 年 1 月設立）を運営しています。1 号ファンドの



満期は最長 20 年、2 号ファンドの満期は最長 17 年に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、2 号ファンドでは、一部資金を京都大学以外の国立大学発ベンチャーに投資することとしています。

**【お問い合わせ先】**

京都大学イノベーションキャピタル株式会社  
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1  
事業企画部長（広報担当） 河野修己  
TEL : 075-753-7588 FAX : 075-753-7592  
E-mail : [info@kyoto-unicap.co.jp](mailto:info@kyoto-unicap.co.jp)